

広袴公園に大量のアオコが発生！

真光寺川を清流にする会 山口拓郎

権現橋のたもとヤマザクラもあわただしく散り新緑の季節を迎えている。一年で最も爽やかな季節である。しかし気分は一向に晴れない。昨年の記憶がよみがえってくるからである。

昨年とはそれまで8回も続けてきた「真光寺川まつり」を中止せざるをえなかった。原因は流れがきたなくなって子供たちに遊んでもらうに忍びなかったからである。今年は是非再開したいと願っている。しかし見通しはよくない。昨年同様の過程をたどりつつあるように思える。

ここ数年、下水道の整備に伴い水質も次第に改善され川底の砂が透き通って見える日が多くなってきていた。ところが昨年年初頃から次第に蒼黒く濁りはじめ毎日のように大粒の泡が流れてくるようになってきた。中止決定の引き金になったのは、5月中旬、鯉の大量死である。広袴公園にヘドロが溜まり、大量のアオコが発生し鯉が酸欠を起こしたのではないかといわれた。

今年も4月末に広袴公園に大量のアオコが発生し池の表面を覆った。環境保全課、下水道部へも相談したが、水質改善のこれと言った決め手はなさそうである。散歩を楽しむ人々も流れがきたなくなったと言っている。懸念を深める日々である。

【2月】

9日(水) 広袴公園にバイオ製剤投入

底にヘドロが堆積し水質が年々悪化してきている。上下水道部から、養魚場などに使われているバイオ製剤を試験的に投入すると連絡があった。製剤はヘドロを分解する効果が期待されるそうである。山本さんと立ち会う。

10日(木) 里親通信・発行、一木会

支所で印刷・発行業務。山本、黒田、櫻井さん。夕方、魚民で一木会。山本、黒田、櫻井、吉田さん。水質改善策について論議する。

13日(日) 「めだかの学校」散策

快晴、絶好の散策日和である。毎年2月恒例のエコツアー。16名参加。「めだかの公園」「めだかの学校」「小田原城址」を散策する。小田原市ではめだかを市の魚に認定しているそうだ。

17日(木) 水サンプル採集

6時20分、夜が明けるのを待ちかねて家を出る。泡は上流まで続いている。せせらぎ緑道の池にも多くの泡が浮かんできている。

【3月】

11日(金) 里親通信・発行、一木会は中止

2時から支所で発行業務をする。山本、黒田、櫻井、野田さん。突然、激震が襲う。全館停電。庁舎が激しく揺れる。窓から隣家の瓦が崩れ落ちるのが見える。電線が波打っている。ただ事ではないと直感する。作業を終えていたのは幸運だった。山本さんの運転で関係先に配布する。停電で信号が消えていて剣呑だった。一木会は非常事態発生で急遽中止となる。後日、会場の魚民はロウソクで営業したと聞く。たくましい商魂には脱帽する。

13日(日) 清掃作業、保育園訪問

今年最初の清掃作業。快晴、朝から温度はぐんぐん上がる。9時半に下堰親水に集合する。みどりの森保育園の鈴木園長、毎日新聞の松本記者も約束通り見える。あいさつ後手分けして作業にかかる。松本記者は櫻井さんに密着取材して下さる。水は冷たいが日射しが温く快い。3ヶ月ぶりなのでいつもよりゴミが多く11時20分に作業完了。みどりの森保育園を訪問する。保育園は下堰

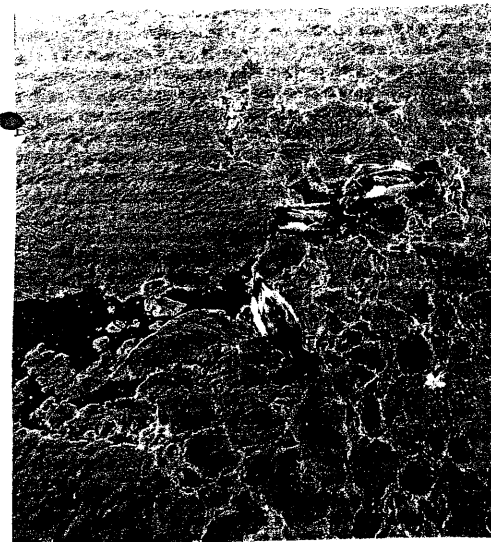
親水から50mほどの場所にある。園長は地元との交流を大切に、下堰親水を園児の遊び場にしたい意向を持っておられる。昼食をとりながら懇談する。終わって園内を案内してもらう。今後の交流が楽しみである。

24日(木) 鶴三小卒業式

今年も2クラス、59名が巣立っていく。校長先生から卒業証書を受ける時、一人一人元気よく将来の抱負希望を語る。サッカー選手を目指す者、教師になることを希望する者等々聞いていて楽しい。また、全員で小学生生活6年間の思出を回顧する場面があったが、4年生の思い出として「ごみフェスタでの発表」を挙げていたのは嬉しかった。子供たちの幸多い前途を祈らずにはおれなかった。

25日(金) 水サンプル採集

5時45分、夜が明けるのを待って家を出る。曇り、やや寒い。13日に回収したごみがそのままになっている。南東建で人事異動があり引き継ぎがうまくいっていないようだ。広袴公園は水質が段々悪化している。池の中の楊にサギも見えなかった。近隣にお住まいの方と池水の状態についてお話を。皆さん懸念されているようだ。



広袴公園に発生したアオコ：野田さん撮影

【4月】

7日(木) 毎日新聞に記事掲載

毎日新聞・多武版の「東京・見聞録」版に先日取材記事が掲載される。かなりスペースを取り丁寧な取材になっていた。松本記者は取材後東北の大震災現場に直行されたそうだ。

8日(金) 里親通信発行、一木会

支所で2時から作業、先月の震災が思い出される。山本、黒田、櫻井、野田、生江さん。夕方、魚民で一木会。山本、黒田、岩上、櫻井、野田、生江、吉田、久山さん。「緑の基本計画」「真光寺川まつり」等について意見交換。

10日(日) 清掃作業

晴れ、水温む。雨が少なく水位が低くなっているのか、川底の砂岩がむきだしになっているところが多い。魚群は見あたらない。ごみの量は平月並であった。終わっていちろう会館で懇談打ち合わせ。神蔵さんも参加する。下堰親水周辺の整備について意見を交わす。

21日(木) 水サンプル採集

夜明けが早くなってきた。5時20分に家を出る。雨模様だが空気がしっとりして快い。広袴公園の水質はますます悪化している。透視度も10Cm弱である。ヘドロのせいか少し悪臭を感じる。行政に報告して相談したいと思う。

27日(水) 広袴公園にアオコ発生

6時50分、下堰親水観察のさい、野田さんから広袴公園に大量のアオコが発生したと報告がある。写真を見せてもらう。どうとくべきものがきたかといやな感じがする。

28日(木) 環境保全課、下水道部と打合せ

山本、黒田さんと訪問する。環境保全課2名、下水道部2名が出席して下さる。最近の状況を報告する。広袴公園のアオコ的大量発生を写真を見せて説明する。なかなか決め手はなさそうである。水質改善の認識につき隔たりがあり焦燥感を募らせる。

(この項おわり)